



令和5年3月1日（水）発行

おおたかの森中だより

流山市おおたかの森西2-13-1 ☎04 (7159) 7002 生徒数593名



次のステージへ
チャレンジ！

校長 大島 小百合



弥生3月になりました。6日は二十四節気の「啓蟄」。大地が暖まり、冬眠していた虫が春の訪れを感じ、穴から出てくる季節という意味です。そして21日は二十四節気の「春分」。この日から昼間がだんだん長くなり、夜が短くなっていきます。この時期を表す言葉に「春日遅々」（しゅんじつちち）というものがあります。「春日」は春の太陽のこと、「遅々」は時間がゆっくり進むことです。つまり春の日が次第に長くなり、うららかで、のどかな様子を表しています。今までの凍てつくような寒さを思うと、ホッとするような季節となりました。

毎年この時期に花を咲かせる、昇降口前の紅梅白梅も、「春日」のおかげで見事に咲き誇っています。この梅は、現在の3年生の皆さんが小学校を卒業するとき、当時の小学校児童会・中学校生徒会本部役員たちが全校生徒を代表して、開校5周年を記念して植えたものです。3年生の皆さんと一緒にこのおおたかの森中で育ってきた梅が、この3年間で枝振りがとても立派になってきました。

現在本校では「3年生を送る会」「卒業式」に向けて準備を進めています。義務教育9ヶ年を終え中学校を巣立っていく3年生250名のための、とても大切な行事です。「3年生を送る会」は、今年も全校生徒が体育館に集まって実施します。1, 2年生は卒業式に出席しない代わりに、この会で3年生へ感謝を伝え卒業を全力で祝おうと頑張っています。また、4月に進級し次のステージにチャレンジしていく決意表明の場としても、とても気合いが入っているところです。全校生徒が同じ時間を共有し、きっと心を通じ合わせる素敵な会になると思っています。

「卒業式」は今年度も地域の方々、ご来賓の方々のご参列や在校生全員での参加はありません。地域の皆様には、いつも生徒たちを見守り支えていただきありがとうございます。この場をお借りして重ねて御礼申し上げます。3年生たちは全国一斉休校措置の中で小学校を卒業し、中学校に入学しました。クラスが半分に分かれて登校する分散登校の期間も多くあり、クラスや学年の仲間、部活動の先輩と一緒に過ごす貴重な時間が減ってしまったことは残念でした。しかし、その中でできることを開拓し、様々なことに挑戦してきた3年生たちは素晴らしかったです。きっと次のステージでも活躍していくことと思います。新たなステージでチャレンジ！

おおたかの森中生の活躍

○第25回東葛飾地方家庭科、技術・家庭科作品集

優秀賞 3年1名

優秀賞 2年1名

○第36回千葉県吹奏楽個人コンクール

東葛飾地区予選

フルート部門 優秀賞 2年1名

サクソフォン部門 優秀賞 2年1名

トロンボーン部門 優良賞 2年1名

クラリネット部門 優良賞 2年1名

○千葉県中学校木工工作作品展

東葛飾地区代表作品 2年1名

○卓球部

千葉県中学生強化卓球大会 女子団体 準優勝

習志野オープン大会 女子団体 準優勝

○千葉県小・中・高校書き初め展覧会

書星会賞 2年1名

1年2名

○市内小中学校作品展

読書感想文の部 学校代表

3年3名

2年1名

1年2名

習字の部 学校代表

2年2名

1年2名

絵画の部 学校代表

2年4名

1年6名

パンジーとビオラの栽培

生徒昇降口を出たデッキに、色とりどりのきれいなパンジーとビオラのプランターがあります。

昨年度に引き続き、おおたか学級の生徒たちが、プランターへの土入れや苗の移植をし、水やりなどの世話をしています。少しずつ増やしていき、合計80プランターとなりました。このプランターは、卒業式当日、会場にも飾られます。3年生の門出を華やかにしてくれます。

トルコ・シリアへの募金活動

トルコ・シリア大地震を受け、何か力になれることはないかと考え、生徒会本部・全校応援団・福祉委員が中心となって募金活動を始めました。校内での募金活動だけでなく、3月1日(水)には朝の通勤時間帯に、おおたかの森駅改札前に立ち、一般の方々へも募金を呼びかけました。大きな声で御協力をお願いし、通勤で急いでいる方々も足を止めて募金の協力をいただきました。多くの方の温かい心を感じ、充実した募金活動となりました。3月8日(水)7:45~8:15に、おおたかの森駅改札前と西口エスカレーター下で、再度実施予定です。



1年間、ありがとうございました

残すところ令和4年度も、最終月となりました。様々な行事や校外活動も実施することができるようになり、保護者の皆様や地域の皆様方には、多方面におきまして御理解と御協力をいただき、大変感謝いたしております。最後をしっかりと締めくくり、卒業式および修了式を迎えられればと思っております。1年間、ありがとうございました。